



初等部だより 4月号

鎌倉女子大学初等部

令和4年4月6日

第1号

ご進級おめでとうございます

部長 勝木 茂

心地よい春風とともに、新しい季節が巡り、初等部全体から、変わらない子どもたちの元気な声が聞こえ、新年度がはじまりました。お子様のご進級、誠におめでとうございます。



【岩瀬キャンパスの桜 3月30日撮影】

今年度より初等部は、その教育関連施設が大きく拡充したことに伴い、1年生～3年生の教室は西館（これまでの初等部校舎）に、4年生～6年生の教室は本館（旧中等部校舎）になりました。登下校時、1年生～3年生は改修した西館丸玄関を、4年生～6年生は初等部用に改修した本館玄関を使用することとなります。

これまで西館にあった図書館や理科室、図工室、家庭科室等は、リニューアルして本館に移設いたしました。職員室も本館2階となります。西館と本館は更なる安全対策を行った渡り廊下で結ばれ、全学年が特別教室等とその教育課程に合わせて効果的に使用出来るようになっていきます。

また、例えば西館2階は6教室となり、1年1組の隣に学習室A、2組の隣に学習室B、3組の隣に学習室Cとなり、初等部が大事にしている「ていねいできめ細やかな授業」をこれまでも増して実現出来るのではないかと考えております。

本館の4年生以上の教室は、常時、廊下から教室内を見ることが出来るようになっていきます。これは、中・高等部新校舎内の教室と全く同じ構造となっており、これまで以上に、

一定の緊張感をもって集中した授業が展開できるのではないかと期待しています。

その他、これまでの第一グラウンドは、「初等部第一グラウンド」、初等部グラウンドは、「初等部第二グラウンド」に名称を変更し、第一体育館も含め、いずれもほぼ初等部専用として使用することとなります。

教育関連施設が拡充したことにより、これからの初等部では、これまでも増してダイナミックな教育課程を創造し、同時に「ていねいできめ細やかな授業」を展開していかねければと考えているところです。（裏面に初等部の各教室、特別教室等の平面図を掲載いたしました。）

さて、新年度となりましたが、新型コロナウイルス感染予防については、気を緩めることなく引き続き対策を徹底する必要があると思います。これまで同様、登校前のご家庭での毎日の検温をはじめとするお子様の健康観察を十分に行っていただき、風邪症状（発熱、咳、喉の痛み等）がある場合は医療機関での受診やご自宅での休養などをお願いいたします。

また、神奈川県における「まん延防止等重点措置」が解除されたことも踏まえ、今後の感染状況を見ながらとはなりますが、新年度より様々な教育活動を少しずつ通常の状態に戻していきたいと考えています。（その都度メール等にてお知らせします。）

本日、「みらいスクールステーション」（ライブ映像音声配信システム）を使って1学期始業式を行いました。明日7日（木）は入学式を行います。2年生以上は「みらいスクールステーション」を使って教室からの参加となりますが、新1年生の入学を初等部生みんなでお祝いしたいと思います。

今年度におきましても、初等部の全職員が「子どもの成長にかかわる仕事をしている」ということを強く意識し、日々新鮮な気持ちで臨みたいと考えます。

これまで同様、保護者の皆様のご理解とご協力のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。